

(No. 57) 式会社社長井村守治氏は昨年十月から約二ヵ月間海外市場を調査したが、このほど次の視察記を本紙に寄せた。

◇ バンクーバー（人口37万人）

10月13日 羽田発カナデアン航空に乗る。東京オリビック開会第三日のせいか機内は空席多し。夕方六時五〇分予定通り離日、カナダ着翌朝七時が同日十三日朝である。

空港にて三井物産早川氏の出迎えをうけ元気でホテルへ。途中バンクーバーの街はすっかり冬の衣裳、街に葉が落ちる紅葉のないうちは暖かいが曇雨と毎日のような冬独得の天候という。早速午後E・L建材工場を訪問、この会社は過去二、三回モザイクの取引先、現として受注残がある会社、主工場ではアメリカ産の針葉樹でモールドディングを製造しておりオートメ化した工場、従業員百名程度。ラワン材のモールドディング原料が鉋機で毎分一八〇呎の速度で加工、ロスも多いようだが能率重点のように見られた。

モザイクパーケットの販売価格

海外飛びある記

北海道パークット工業株式会社
社長 井村 守治



井村守治氏

を月一〇万平方呎ほど買入れる意向があり、現在デネシー州から大量に入荷している由。価格はFOB平方呎当り三五円程度、各種木材床板を見る。

10月15日 針葉樹製材工場（マクミラン）見学、一日三千石挽立するという針葉樹製材の外にモールデング加工を行なう大規模な工場であり廃材は自動的にチップに加工、工場に船を横付けして積込んでゐる。ギャング鋸を大いに利用している。挽肌は悪い。日本より

の注文で製材（角材）の挽立中であつた。

10月15日 （人口56万人）シアトル（人口15万人）

氏の出迎えを受ける。昨年世界博覧会のあつた跡、六の街のタワー、シアトルの街が展望出来る。

10月16日 （人口15万人）タコマへ飛ばす。すばらしい道路、時速85哩、シアトル南方40きとのこと、港では米松の積出しが盛んに行なわれている。我が国の船舶はイカダをといて引上げ貨車で米国合板工場へ発送

するとのこと。米松（合板）の多いのに驚き、カーベット下地、パネ用、道路の標識等多種でありアメリカの人力費が高いため手間の軽減といふタコマではモールデング盛んに製造されておりにラワン材が多い。北海のモールデング、ブナ、ナ等もO・Kということ。今後の研究大いにありとつた。価格はFOB石当り一二、〇〇〇円程度である。帰途シアトル市外のドア工場を見学、従業員は五〇名程度、一日のドア製作が二、五〇〇本一、八〇〇本。日本から合板を買付け張り合せている工場で骨組は米杉が使われていたが非常に軽い。また廃材も合理的に利用し製造していた足立ベニヤの山本氏に会う

10月17日 ポーランド在住のバイヤーウッド氏がジスコに出向き、この後我々と同行する手配になつてゐるため三人で弊社製品の出荷先を訪問することになる。機上より見るセントヘレス・アダムベーカーなど富士山形の山々白雪をかぶりガスケート山脈に美しく漂う。アメリカの針葉樹地帯である。サンフランシスコまで来ると暑い雨の降らない地方、街の緑を保つのに人工雨で芝を育てている

（つづく）

仕事とマナー化

人の使い方

マンネリズムという言葉は、マナーすなわち行動の様式という言葉にイズム（説とか制）をつけたもので行動がある決まった型にあってはまってしまうことをさす言葉であるが、それはともかくとして、われわれは同じ仕事を二年、三年と続いていると何時の間にかマンネリズムに陥ってしまうのである。

どうしてマンネリズムに陥るのであろうか。その一つは、固定した行動様式に従ってれば、何も考える必要もなく、しかも間違いを起こす心配もないからである。要するに楽でしかも安全だからである。

マンネリ化は、非常に合理的なわけであるが、一方考えることの楽しさ、決められた行動のワクから抜け出すスリルといったものを我々から奪ってしまったのである。その結果は考える能力は枯渇し、決められたワクから抜け出そうという活力を失なってしまうという活に変化に対する適応力もなくなってしまうのである。中高年層の人々が新しい

機材の導入や組織の改革、さらには人事異動などに抵抗を示すのはこのためである。この技術革新の時代にマンネリ化に陥ることは働く人々にとっても、企業にとっても大変なマイナスといわざるを得ない。

そこでまず人を使う立場にある企業側としては一つの仕事ばかりを長く続けさせることをやめて、人事異動とか配分する仕事を変えとかの方法で仕事をすることにするべく変えるよう

にすること、仕事の改善をどんどん進めて、同じ仕事でも行動様式の固定が起らないようにすることである。

仕事とマンネリ化

次に働く人々のほうは、自分の仕事に積極的にアイデアを加えていくようにするとか、また遊びや趣味にも頭を使うものを選ぶことが必要なのである。

なお、マンネリズムにひどくおかされていような人々でも、心の隅には、まだ考える楽しみ、スリルを求める心は残っているものであるから、前と同じ方法を、時間をかけて行なうようにしていけばマンネリズムから脱出できるようになるものである。

（会議所ニュースから）

隔なく意なく意見交換

市經交委・本所懇談会

市経済交通常任委員と本
会議所議員との懇談会は一
月二十二日午後二時から本
所講堂で開かれ同四時半散
会した。この会合は回をか
さねるごとに双方の理解も
深まり、市の諸懸案につい
て隔意ない意見の交換を行
なった。市側から味方、藤
野正副議長、柳谷、加藤（東）
両館山周遊道路の早期完成
を陳情のあと①隣接町村の
合併②道南国立公園指定運
動③三連領事館の誘致④国
立総合公園の設置などにつ
いて会議所側の要望を述べ
これに対し市側は全力をつ
くして期待にそえたいと善
処を約した。

観光サービス部会



雇用促進に融資
福利施設建設に利用を

融資に促進雇用

福利施設建設に利用を

の一方策として登山道路を有料化しその益金を建設費の一部に充て促進を図る一方、自衛隊にも協力を求めることなどを市に要望することを決めた。

雇用促進事業団では昭和四十年度の雇用促進融資を八十億円と内定し目下必要な準備を進めている。雇用促進融資とは公共職業安定所の紹介により、定められた数以上の労働者を雇い入れる事業主の団体に対し労働者住宅や福利厚生施設および事業内訓練を行なうための職業訓練

施設などの建設に必要な資金を長期かつ低利に融資して労働者の福祉向上を図るとともにこれによって労働者の雇用促進に寄与しようとする制度である。

▽貸付対象となる施設

- ①労働者住宅（社宅、寄宿舎など）
- ②福祉施設（保健施設、給食施設、託児施設、教養文化施設、購買施設）
- ③事業内訓練施設

職業訓練を行なうための教室、実習場および機械など。

▽貸付金の額

労働者住宅は雇い入れる労働者の数に依りて貸付けるもので世帯向住宅は一戸当り四九・五平方呎、单身者用宿舍は一人当り十六・五平方呎までとしている。標準建設費については一平方呎当り耐火二万一千円前後、簡耐一万八千円前後、木造一万六千円前後。融資

支部開設に當つて

道商工指導センター
函館支部長 阿久沢 忠



北海道商工指導センター函館支部は本会議所内に開設され予定どおり一月二十日から業務を始めたが開設にあたり阿久沢初代支部長は本紙に次のあいさつを寄せた。(写真は今阿久沢支部長)

北海道商工指導センター
函館支部初代支部長として赴任して参りました。開設に当り会議所ご当局的絶大なご後援を頂き誠に感謝いたしております。

支部設置の目的は従来の道のおこなう診断の受託のほか当センター独自の事業

を積極的に行ないたいため
があります。独自事業の内
容は臨店、巡回、事後指導
と講習会、研究会の開催で
あります。

臨店指導とは店舗の外観
の指導で、市内は会議所の
指導員の方がおられますの
で専ら郡部の方が主になる
と思います。郡部の方で二、
三日の日程で集団臨店指導
ということをも考えており
ます。

巡回指導とは一日位で終
る簡易診断であり、事後指
導とは受診企業に対するア
フターサービスの指導であ
ります。研究会はテーマ別
業種別の研究会を持ちたい
と思っています。指導面の
仕事はお申込み（市商業課、
会議所経由が原則）次第日
程がとれば直ちに実施い
たします。

心配しておりますことは
せっかく出てきたもののお
申込みがあるかということ
であります。会員の方々の
積極的な利用をお待ちして
おります。

第二回広報委員会

五年以内（据置期間一年以内）
▽申込みの方法
受付期間は三月一日～四月二十日まで、申請の提出先は建設省予定地の都道府県内の業務取扱店（全国七十二店舗）である。申込用紙は業務取扱店で用意してある。なお詳しいことは都道府県職業安定課または最寄りの公共職業安定所、業務取扱店に問い合わせること

第二回広報委員会

第二回広報委員会は一月二十日午後二時から本所議員室で開催、前回の議題となった会報配達問題について外崎副委員長から道新販売店側と話し合いの結果を報告のあと広報委員会の在り方などについて協議①会報は全面的に郵送を建前とすべくであるが今年度からは現行のままとし新年度からは別途の方法を考える②広報活動の建前上、広報委員は随時各部会、委員会出席情報収集に努めるからその旨了承と協力を各部会、委員会に申し入れる③各部会、委員会の決定事項を事務局はなるべく速かに広報委員に送付することなどを決めた。なお広報委員は積極的に情報収集に努めることを申し合わせた。